

山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

・各研修の詳細につきましては開催1か月前を目安に送付する実施要項を御参照ください。なお、開催場所や時間については予定のため変更になる場合があります。（演題は現時点での仮題）

・オンラインで行う研修についてはオンデマンド配信も予定しておりますが、当日の天候や機器の不調等により行わない場合もあります。御了承ください。

申込の流れ

保育所・幼稚園・
認定こども園 等



山口県乳幼児の育ちと学び
支援センター

申込が希望日の直前
となる場合、ご希望に
添えないことがござい
ますのでご了承ください。

訪問申込書



乳幼セWebページから
取得できます。

R7より様式
を変更してお
ります。

①申込・送付

園所名、連絡先、希望日時、内容等
をお知らせください。
電話申込後、内容等確認のため訪問
申込書をメールにてご送付ください。
※鑑は不要です。
※講義を希望される場合は、希望日の
1か月前までにご連絡ください。
☎083-933-4450 →

②調整・送付

アドバイザー等と日程を調整し日時
が決定したら、訪問決定書類を送付し
ます。
※内容によって、アドバイザー等と直
接打合せしていただく場合がございます。

アドバイザー
等決定までに数
日お時間をいた
だきます。

③訪問

※乳幼セの指導主事等が同行させていただく場合がございます。

④アンケート送付

今後の訪問支援の充実の為、アンケ
ートにご協力ください。
回答方法
・Microsoft フォーム
・メール ・Fax

アンケート
はフォームか
らでも回答で
きます！



アンケートフ
ォーム

Q&Aよくあるご質問

訪問できる日を教えてください。

今年度は、令和7年4月9日～令和8年3月13日までの原則平日9時から17時です
(その他、ご希望がございましたらご相談ください)。

2回目以降の申込方法を教えてください。

継続した訪問の場合、お電話で申込いただければ申込書の提出は必要ありません。
年度や内容等が変わった場合には再度申込書の提出をお願いします。

費用がかかりますか？

アドバイザーの旅費等の費用は県が負担します。園が負担する必要はありません。

準備するものがありますか？

指導案等は必要ありません。訪問当日、保育の流れや子ども様をお聞きする
ことがあります。講義形式の場合、パソコン、プロジェクター、スクリーンを使用
する場合があります。(園に無い場合は乳幼セが持参いたします。)

園の全職員が講義や協議に参加したいけれど、一度に受けられません。

日にちや時間を変えて同じ内容を行うことで、全員が参加できます。

興味はあるけれど、どんな内容にするか、どう進めたらよいかわかりません。

内容のご相談も受け付けております。下記まで気軽にご連絡ください！



山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

〒753-8501 山口市滝町1-1 (県庁15階)

✉ a50908@pref.yamaguchi.lg.jp

☎ 083-933-4450 083-933-4456



NYUUYOUSAK450

アドバイザー訪問の手引き

山口県乳幼児の育ちと学び支援センター
令和7年度

保育現場におけるいろいろな悩みや思い...
そうだ、アドバイザーに聞いてみよう！

保幼小連携に
関することなら
小学校にも
訪問できます！

どうやって申し込むの？
乳幼セまで
お気軽にお電話
ください！
083-933-4450

アドバイザー訪問ってなに？
乳幼児期の教育及び保育、
福祉に関する専門的な知見や
豊富な実践経験を有する
「幼児教育アドバイザー」
「専門分野に係る幼児教育ア
ドバイザー」が、保育所・幼
稚園・認定こども園等からの
要請に応じて、訪問支援等
を行います。

山口県乳幼児の育ちと学び支援センターって？
乳幼児期の教育及び保育が、
生涯にわたる人格形成の基礎を
培う重要なものであることに鑑
み、その更なる質の向上を図る
ため、国公立・私立や施設類型
の区別なく、乳幼児期の教育及
び保育に関する保育者への研修
や調査研究、幼児教育・保育施
設に対する助言、情報提供等の
施策を総合的に実施する拠点と
して山口県庁15階に
設置されました。

幼児教育 アドバイザー (AD)



おおもり しょうこ
大森 洋子

国公立幼稚園に長く勤務し、主体性を大切に
する保育を追求してきました。親も子も
先生も「そのらしく輝く」が目標です。



ささき かみ
佐々木 和美

長年の現場経験を活かし、現在は大学で講
義を行っています。保育者の知識技能を活
かす実践力について一緒に考えましょう。



てらだ ひろえ
寺田 弘枝

保育現場を約30年経験し、現在は保護者
や職員のサポートをしています。皆が輝け
るようなサポートを大切にしています。



にしがわ まりこ
西川 麻里子【特別支援】

小学校在職時は、支援が必要な子どもに関
わっていました。配慮の必要な子どもへの
対応について一緒に考えましょう。



はやしかずこ
林 和子

公立園長等を経て、吉野愛児園保育・幼児
教育アドバイザーとして勤務。子ども・保
護者支援を共に考えていきたいと思います。



もりみつ めぐみ
盛満 恵

週3日常勤のアドバイザーです。園訪問等
で皆さんの意欲に励まされています。プ
ラスに向かう対話を大切にしています！



こんどう 公み
近藤 公【特別支援】

特別支援学校や小学校での勤務経験を活か
して、特別な配慮を必要とする子どもの保
育に関する助言ができます。



たなか こうじ
田中 浩二

保育現場と保育者養成の両面に携わってい
ます。保育のあり方や保育現場で求められ
ることに一緒に考えていきましょう。



ながや かなつ
長安 康憲【特別支援】

公立学校在職時には、様々な相談支援の
場を経験しました。子どもたちの笑顔の
ため、お役に立てたらと思います。



にしやま のぶ
西山 忍

保育園園長です。子ども達が、職員が、保
護者がいさかいさくわくするにはどうすれ
ばよいか、一緒に考えていきたいと思います。



はやしかずこ
林 智恵子

公立幼稚園、行政、現在は幼児ことばの教
室に勤務しています。"みる・きく・一緒
に考える"を大事にしています。



よしだ よしこ
吉田 佳子

園長8年目です。遊びの中にある子ども達
の学びと成長を大切にし、探究する心や国
際的な視野を育む事を大切にしています。

専門分野に係る 幼児教育アドバイザー (専門AD)

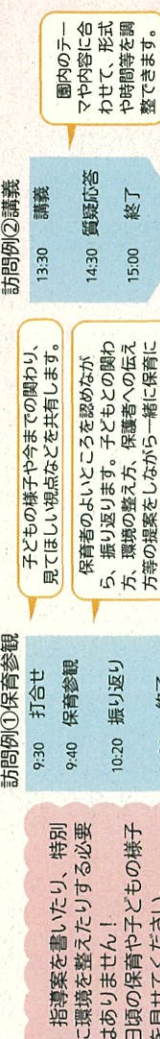
研修内容	分野	名前	講義内容	例
食育・アレルギー 対応	食育	塩田 博子 水津 久美子	○食育の進め方 ○子どもの食生活 ○食物アレルギー対応	
	言語聴覚療法	中津 愛子	○子どもの言葉を育てる ○子どもの難聴 ○言葉の発達に気になる子どもへの関わり方	
特別な配慮を 必要とする子ども の理解と支援	行動支援	宮本 秀雄	○ポジティブ行動支援 ○子どもの問題行動への対応 ○発達障害のある子どもへの支援	
	作業療法	濱本 尊博	○子どもの運動機能 ○生活動作の獲得 ○発達特性のある子どもへの支援 ○感覚統合を促す遊び	
	障害のある 子どもと 家族支援	藤田 久美	○障害のある子どもの保育とクラス運営の方法 ○発達障害のある子どもへの理解と家族支援	
	多文化共生	當房 詠子	○外国にルーツがある子どもの理解 ○多国籍家庭への支援	
保健衛生	小児看護	家入 裕子 小迫 幸恵	○感染症予防 ○手洗い指導 ○病気の対応 ○応急手当	
災害時の判断と 行動	防災	坂本 京子	○近年の気象災害と防災情報の活用 ○園での防災対策と防災訓練のあり方	
保護者支援・ 子育て支援	保護者・ 家庭支援	竹下 徹	○保護者に寄り添う支援 ○保育ソーシャルワーク ○保護者や家庭支援の方法	
乳幼児保育・ 幼児教育	ICT活用	高下 正明	○保育での効果的なICT機器の活用	
	子どもと環境	重村 美帆	○乳幼児期の発達 ○乳幼児期の遊びの見取り	
	子どもと健康	青山 翔	○乳幼児期の体力・運動発達の特徴 ○明日から使える運動遊び	
	乳幼児心理	大田 紀子	○子どものあそびと心理発達 ○子どもの想像力やファンタジー	
	表現(音楽)	永田 実穂	○子どものリズム・楽器あそび ○子どもの音楽表現	
	表現(造形)	森下 嘉昭	○子どもの造形あそび ○子どもの制作	
	保幼小連携・ 地域連携	川崎 徳子 佐伯 公夫 中邑 至道	○カリキュラム作成についての助言 ○保幼小連携体制の構築 ○地域との連携	

乳幼児期の教育及び保育に関する、専門的な知見
を有する者です。園内研修や研修会の講師として、
講義・演習がメインのアドバイザーです。



講義	協議	演習	保育	保護者への 助言
AD	○	○	○	○
SSW	○	○	○	○
専門AD	○	○	○	○

訪問内容例
・主体的な活動を促す環境について
・気になる子どもとの関わりについて
・子どもへの言葉かけについて
等
講義
・安心安全な園づくりについて
・子どもの権利擁護について
・特別な配慮を必要とする子どもとの関わりについて
・保護者との関わりについて
・保幼小連携について
等



訪問例①保育参観
9:30 打合せ
9:40 保育参観
10:20 振り返り
11:30 終了
※訪問が1日に渡る場合は、アドバイザー等が特設した食事を摂れるスペースをお願いします。
○具体的な子どもへの関わり方を事例を挙げながら示していただき、大変わかりやすく、参考になった。
○グループワークや対話を通して、職員同士が一人ひとりお互いの考えを知る良い機会となった。
○園・所・小学校がお互いに、遊びや学びのつながりをの姿をもとに意識していく大切さを改めて実感することができた。



SSW訪問の手引きはこちら
幼児教育アドバイザーとSSWが一緒に訪問し、
手立てを考えることもできます！

申込方法

保育所・幼稚園・
認定こども園 等



山口県乳幼児の育ちと学び
支援センター

申込が希望日の直前
となる場合、ご希望に
添えないことがござい
ますのでご了承ください。

訪問申込書



乳幼児Webページから
取得できます。

R7より様式
を変更してお
ります。

①申込・送付

園所名、連絡先、希望日時、内容等
をお知らせください。
電話申込後、内容等確認のため訪問
申込書をメールにてご送付ください。
※鑑は不要です。
※講義を希望される場合は、希望日の
1か月前までにご連絡ください。

083-933-4450 →

③訪問

※乳幼児の指導主事等が同行させていただく場合がございます。

④アンケート送付

今後の訪問支援の充実の為、アンケ
ートにご協力ください。
回答方法
・ Microsoft フォーム
・ メール ・ Fax

アンケート
はフォームか
らでも回答で
きます！



アンケートフォーム

Q&A よくあるご質問

訪問できる日を教えてください。

今年度は、令和7年4月9日～令和8年3月13日までの原則平日9時から17時です。
(その他、ご希望がございましたらご相談ください。)

2回目以降の申込方法を教えてください。

継続した訪問の場合、お電話で申込いただければ申込書の提出は必要ありません。
年度や内容等が変わった場合には再度申込書の提出をお願いいたします。

費用がかかりますか？

旅費等の費用は厚が負担します。訪問施設が負担する必要はありません。

準備するものがありますか？

特に必要ありません。訪問当日、保育の流れや子どもの様子をお聞きすることがあります。講義形式の場合、パソコン、プロジェクター、スクリーンを使用する場合があります。(園に無い場合は乳幼児が持参いたします。)

スクールカウンセラーと違うのですか？

乳幼児のSSWは、主に社会福祉の知見に基づき、助言や講義を通して幼児教育・保育施設の先生方の保護者支援の力を伸ばしたり、面談を通して職員のメンタルケア等の支援を行ったりしています。学校現場で臨床心理の知見に基づき、児童生徒に向き合い、教員と共にサポートを行うスクールカウンセラーとは異なります。



山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

〒753-8501 山口市滝町1-1 (県庁15階)

✉ a50908@pref.yamaguchi.lg.jp

☎ 083-933-4450 ☎ 083-933-4456



NYOU YOUSEI4450

スクールソーシャルワーカー 訪問の手引き

山口県乳幼児の育ちと学び支援センター
令和7年度

保育現場におけるいろいろな悩みや思い...

そうだ、スクールソーシャルワーカー (SSW) に
聞いてみよう！

山口県乳幼児の育ちと学び支援センターって？

乳幼児期の教育及び保育が、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであることに鑑み、その更なる質の向上を図るため、国公立・私立や施設類型の区別なく、乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施する拠点として山口県庁15階に設置されました。

スクールソーシャルワーカー訪問ってなに？

乳幼児期の教育及び保育、福祉に関する専門的な知見や豊富な実践経験を有する「スクールソーシャルワーカー(SSW)」が、保育所・幼稚園・認定こども園等からの要請に応じて、訪問支援等を行います。

どうやって申し込むの？

乳幼児まで

お気軽にお電話
ください！

083-933-4450

スクールソーシャルワーカー (SSW)

スクールソーシャルワーカーとは、社会福祉の専門的な知識、技術を活用し、乳幼児を取り巻く環境に働きかけ、家庭、幼児教育・保育施設等、地域の関係機関をつなぎ、悩みを抱える家族の実態を把握したり、必要な支援を進めたりして問題の解決に向けて支援する専門家でです。

東西部担当

資格：公認心理師、精神保健福祉士
上級カウンセラー等



たけしたともこ
竹下 朋子



たむらまゆみ
田村 真由美

東中部担当

資格：社会福祉士、公認心理師

保育者としてどのようなように関わればよいのか、子どもが子どもらしく成長できるように支援するにはどうしたらよいのか、福祉の視点から一緒に悩み、考えてみませんか。

東中部①担当

(山口・防府・萩・阿武)



なかむらけいこ
中村 圭子

資格：精神保健福祉士

精神保健福祉士、保育士精神科病院を中心とした精神科領域に21年携わっています。またSSWとして小中学校にて不登校支援・家庭支援を行っています。どのような言葉かけや対応が有効か、一緒に考えるお手伝いをします。

東中部②担当

(宇部・美祇)



まつばらゆみか
松原 由香里

資格：精神保健福祉士、保育士

毎日の保育で感じる「あれ?!」はありませんか?いろいろな事情で家庭が機能していないかもしれない。そんな保護者の方を支援につなぐお手伝いをします。

東中部①担当

(山口・防府・萩・阿武)



もりなみ
森永 真里子

資格：社会福祉士

ソーシャルワーカー（社会福祉士）として、総合病院でも長く勤務経験があり、子どもだけでなく幅広い年齢の方々の支援・相談に対応してきました。子どもたち・保護者のために何が出来るか一緒に悩み、解決する方法を一緒に考えましょう!

講義例

- ・児童虐待への対応と保育者の役割
- ・児童虐待の現状
- ・ネグレクトへの対応
- ・職員とのメンタルヘルス
- ・気になる子どもの保護者支援
- ・子どもの権利擁護について
- ・子どもの様々な依存について

訪問例

- ・保護者対応に関するケース会議に
同席・助言
- ・職員のカウンセリング（面談・講義等）
- ・気になる子どもの保護者との関わり方について
- ・保護者対応について
- ・関係機関との連携について

～昨年度の訪問のアンケートより～ ご好評いただいています♪

- ・様々な家庭に対応しているよう、常に情報の収集や共有をしていきたいと改めて感じることができた。
- ・話すことで気持ち軽くなった。保育者の役割の大切さに改めて気づき、これからも頑張りたいと思った。

幼児教育・保育施設でこのような困り感はありませんか?



保護者にどのように話をしたらよいか知りたい...

保護者に相談機関等の情報を提供したいのだけれど...



そんな時は!

乳幼セSSWにご相談ください♪

乳幼セSSW
絵の動画はこちら



乳幼セSSW訪問の目的

幼児教育・保育施設等の先生方の
保護者支援の力を伸ばすための助言!

乳幼セSSW訪問のメリット!

- ① スクールソーシャルワーカーの対話の手法を学べる!
- ② 新たな関係機関の情報等を得ることができる!

保護者の方にこのような伝え方をしてみてもいいですか?

このような相談機関もありますよ!

保護者対応についての講義もできますよ!

保護者対応の力がUP!

幼児教育・保育施設と家庭のつながりを
もっと強いものに!

先生と話しやすくなりました!

保護者の方と情報共有しやすくなりました!



先生と一緒に考えてくれるので心強い!

色々な相談機関を知ることができました!

幼児教育・保育施設 家庭

SSWの支援・助言について

講義・協議
園全体で
少人数で
個別で
心理学的専門知識をもつSSWも在籍しているため、面談等を通して職員やメンタルケアでの訪問や講義も受け付けることができます!

「対」・相談・助言
少人数で
個別で

保護者との話し合いへの
助言について

保護者の方が保護者と話し合いをする際に、SSWが同席して、保育者や幼児教育・保育施設の方から、保護者の方と話すときの、サポートをすることもできます。

「対」・相談・助言
保護者との話し合いへの
助言

通年実施になりました

先生と子どものスマイルサポート

幼児教育アドバイザー電話・オンライン相談が始まります！

昨年度までのアドバイザー等電話・オンライン個別相談事業を引継ぎ、常勤の幼児教育アドバイザーが毎週月曜日（9：30～16：30）に電話・オンライン相談をお受けします。（オンライン相談のみ、要予約）

従来の気になる子どもやその保護者についてのお困りごとに加え、園内の人材育成、若手保育者のフォローアップ、また、保育者自身の悩みや不安など幼児教育・保育に関することでの相談がございましたら、どうぞお気軽にお電話ください。

ご相談の内容により専門のアドバイザー等につなぎ、現場経験豊富なアドバイザーと共に、お悩みやご不安の解決に向けて一緒に考えていくこともできます。

たとえば…

あるご家庭の子どもやその保護者の様子が気になります。

新任保育者です。最近なぜか、やる気が起きません。

園内研修をもっと充実させたいのですが…。

まずはお気軽にお電話ください♪

電話相談をお受けする常勤幼児教育アドバイザーの**盛満 恵**（もりみつ めぐみ）です。
ご相談にお答えしたり相談窓口として他のアドバイザーの先生方におつなぎしたりします。

<SSW>
スクールソーシャルワーカー

<AD>
幼児教育アドバイザー

乳幼児の育ちと支援センター

乳幼児を取り巻く環境に働きかけ、地域の関係機関をつなぎ、ご家庭の実態把握など問題解決に向けて支援する専門家です。



Web ページ



インスタグラム

保育所や幼稚園の施設長等の現場経験者、小学校、特別支援学校や保育者養成校の勤務経験、臨床心理士の資格を持っているアドバイザー等がいます。

相談内容につきましては、乳幼児の育ちと学び支援センター関係者のみでの共有とし、各 AD、SSW 等、職員は職務上の守秘義務を堅守いたします。

【問い合わせ】 山口県乳幼児の育ちと学び支援センター
☎083-933-4450
「Zoom」オンライン相談の予約はこちら

